公安委員会説明資料
令和８年４月22日
警　務　部　教　養　課

令和８年度術科大会の実施等について

目　　的	警察官の現場執行力の強化を図るとともに、大会を通じて普段の訓練の効果を確認するほか、県警察の術科指導者を育成するために実施するもの。
内　　容	１　県下術科大会予定 ○　６/４（木）　逮捕術大会　　※R７～斎藤公安委員長が出席 ○　７/２（木）　拳銃射撃競技大会　※R７～　　同　上 ○　11/26（木）　柔道剣道大会　　※R７～櫻井公安委員長が出席 ２　全国大会予定 ○　９/１（火）　全国警察柔道・剣道選手権大会（個人戦） ○　10/６（火）　全国警察剣道大会（団体戦） ○　10/７（水）　全国警察柔道大会（同　上） ○　10/10（土）11（日）　全国白バイ安全運転競技大会 ○　11/27（金）　全国警察逮捕術・拳銃射撃競技大会 ３　術科特別訓練員指定式の実施 本年４月２日（木）、警察術科の推進的立場を自覚させるとともに、各種術科大会に向けた訓練意欲の高揚を図るため、令和８年度術科特別訓練員指定式を実施した。









【指定式の状況】

公安委員会説明資料
令和８年４月22日
地域部地域課

2

交番・駐在所の再編整備について

再編整備の目的	県警察では、県民の安全・安心の確保の観点から、限られた警察力を効果的・効率的に運用するため、 ○　治安情勢に応じた警察力の適正配分 ○　警察事象に的確に対応する地域警察体制の強化 ○　地域社会の実態に即したきめ細やかな警察活動の展開 を基本方針に、交番・駐在所の再編及び老朽化した施設の整備に取り組んでいる。
令和７年度整備施設	【建設】　２交番１駐在所 ○　新潟中央警察署　新潟駅前交番 ・　開所日：令和８年４月６日 ・　新潟駅万代広場に移転建て替え ・　４月１日に万代交番を統合 （４月１日から４月５日までの間は旧新潟駅前交番で勤務） ・　県下最大の22人体制  ○　南魚沼警察署　浦佐交番 ・　開所日：令和８年１月19日 ・　現在地に建て替え ・　令和８年４月１日、同交番に茗荷沢駐在所と大崎駐在所を統合  ○　十日町警察署　中条駐在所 ・　開所日：令和７年12月17日 ・　現在地に建て替え  【廃止】　１交番３駐在所 ○　新潟中央警察署　万代交番（新潟駅前交番に統合） ○　新潟西警察署　木場駐在所（黒埼交番に統合） ○　南魚沼警察署　茗荷沢駐在所、大崎駐在所（浦佐交番に統合）
令和８年度再編整備予定	４交番３駐在所

公安委員会説明資料
令和８年４月22日
刑事部刑事総務課
刑事部組織犯罪対策課
生活安全部生活安全企画課

令和８年３月末の犯罪情勢について

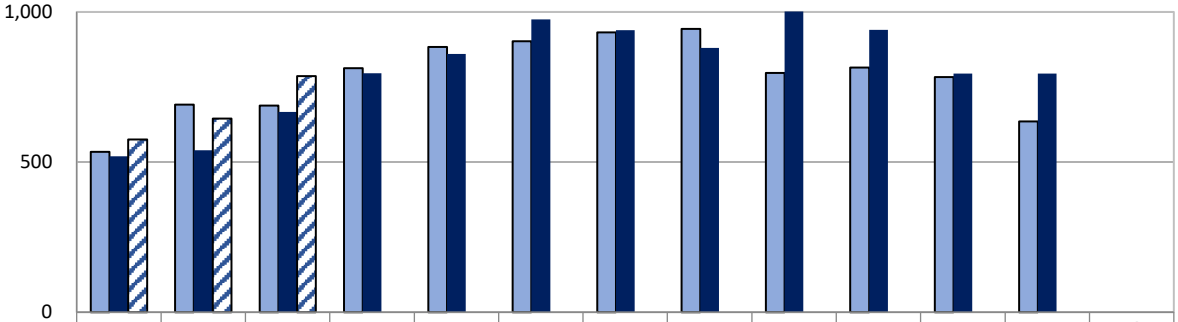
※（ ）内は前年同期比、数値は暫定値

１　刑法犯の概況

(1)　認知状況

○　全刑法犯の認知件数は 2,006 件（　+281 件、+16.3 %）
○　重要犯罪の認知件数は　38 件（　+6 件、+18.8 %）
○　窃盗総数の認知件数は 1,191 件（　+141 件、+13.4 %）

認知件数の推移（月別）



	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	計
R6	534	691	688	813	883	902	932	944	797	815	783	635	9,417
R7	519	539	667	796	860	975	939	880	1,002	940	795	795	9,707
R8	575	645	786										2,006

(2)　検挙状況

○　検挙件数は 1,227 件（-204 件、-14.3 %）
○　検挙人員は　780 人（　+5 人、+0.6 %）
○　検挙率は　61.2 %（-21.8 ポイント）

２　罪種別状況

	認知件数		検挙件数		検挙率		検挙人員	
	令和８年３月末	前年同期比	令和８年３月末	前年同期比	令和８年３月末	前年同期比	令和８年３月末	前年同期比
全刑法犯	**2,006**	**+281**	**1,227**	**−204**	**61.2**	**−21.8**	**780**	**+5**
重要犯罪	**38**	**+6**	**43**	**+5**	**113.2**	**−5.6**	**37**	**+4**
殺人	5	+1	6	±0	120.0	−30.0	3	−1
強盗	3	±0	3	−1	100.0	−33.3	3	−4
放火	3	+1	4	+1	133.3	−16.7	5	+2
不同意性交等	11	+3	12	+5	109.1	+21.6	12	+3
略取誘拐・人身売買	0	−2	1	±0	0.0	−50.0	1	+1
不同意わいせつ	16	+3	17	±0	106.3	−24.5	13	+3
窃盗総数	**1,191**	**+141**	**727**	**−233**	**61.0**	**−30.4**	**399**	**−8**
重要窃盗	136	+3	106	−98	77.9	−75.5	23	−7
侵入盗 ※	127	−5	97	−101	76.4	−73.6	20	−5
自動車盗	5	+4	7	+4	140.0	−160.0	1	−1
ひったくり	3	+3	1	+1	33.3	+33.3	2	+2
すり	1	+1	1	−2	100.0	+100.0	0	−3
上記以外の刑法犯	777	+134	457	+24	58.8	−8.5	344	+9

※侵入盗とは、空き巣、忍込み、事務所荒しなどをいう。

３　特殊詐欺、ＳＮＳ型投資・ロマンス詐欺の概況

(1) 特殊詐欺の認知状況

○　認知件数は、67件(－１件、-1.5%)
○　被害総額は、２億9,454万円(+8,914万円、+43.4%)
○　当初の接触ツールは、電話45件【67.2%】、メール・メッセージ５件【7.5%】
　SNS６件【9.0%】、ポップアップ・ウェブサイト６件【9.0%】、その他５件【7.5%】
○　交付形態は、振込29件【43.3%】、現金手交11件【16.4%】、現金送付１件【1.5%】
　電子マネー10件【14.9%】、キャッシュカード手交・窃取９件【13.4%】
　その他７件【10.4%】

(2) ＳＮＳ型投資・ロマンス詐欺の認知状況

○　認知件数は、77件(+48件、+165.5%)
○　被害総額は、５億9,577万円(+３億1,211万円、+110.0%)
○　当初の接触手段は、ダイレクトメッセージ33件【42.9%】、バナー等広告32件【41.6%】
　投稿10件【13.0%】、その他２件【2.6%】
○　交付形態は、振込54件【70.1%】、現金手交４件【13.0%】、暗号資産15件【19.5%】
　電子マネー４件【5.2%】

区　分	令和８年（３月末）		令和７年（３月末）		増減	
	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額
特殊詐欺	67	29,454	68	20,541	−1	+8,914
オレオレ詐欺	37	21,639	22	16,496	+15	+5,143
預貯金詐欺	4	818	1	368	+3	+450
架空料金請求詐欺	19	2,629	38	2,151	−19	+478
還付金詐欺	1	228	4	428	−3	−200
融資保証金詐欺	0	0	0	0	±0	±0
金融商品・ギャンブル交際あっせん・その他	3	3,688	3	1,098	±0	+2,590
キャッシュカード詐欺盗	3	452	0	0	+3	+452
ＳＮＳ型投資・ロマンス詐欺	77	59,577	29	28,366	+48	+31,211
ＳＮＳ型投資詐欺	49	43,128	12	18,595	+37	+24,533
ＳＮＳ型ロマンス詐欺	28	16,449	17	9,771	+11	+6,678

（被害額の単位：万円）

(3) 検挙件数・人員等

○　特殊詐欺の検挙件数は、13件（－５件、-27.8%）
○　特殊詐欺の検挙人員は、４人（－３人、-42.3%）
○　ＳＮＳ型投資・ロマンス詐欺の検挙件数は、７件（+４件）
○　ＳＮＳ型投資・ロマンス詐欺の検挙人員は、２人（±０人）

区　分	件　数			人　員		
	令和８年（３月末）	令和７年（３月末）	増減	令和８年（３月末）	令和７年（３月末）	増減
特殊詐欺本犯	13	18	−5	4	7	−3
オレオレ詐欺	10	13	−3	4	7	−3
預貯金詐欺	0	2	−2	0	0	±0
架空料金請求詐欺	0	1	−1	0	0	±0
還付金詐欺	3	0	+3	0	0	±0
融資保証金詐欺	0	1	−1	0	0	±0
金融商品・ギャンブル・交際あっせん・その他	0	0	±0	0	0	±0
キャッシュカード詐欺盗	0	1	−1	0	0	±0
ＳＮＳ型投資・ロマンス詐欺	7	3	+4	2	2	±0
ＳＮＳ型投資詐欺	7	2	+5	2	1	+1
ＳＮＳ型ロマンス詐欺	0	1	−1	0	1	−1
助長犯罪	44	25	+19	22	21	+1
口座詐欺	8	0	+8	5	0	+5
犯罪収益移転防止法	26	22	+4	16	21	−5
携帯電話不正利用防止法等、その他	10	0	+10	1	0	+1
組織的犯罪処罰法	0	3	−3	0	0	±0

4　特殊詐欺等に係る被害防止の取組（令和８年３月末）

(1) 声掛け阻止状況

ア　特殊詐欺

	声掛け阻止件数		声掛け阻止金額(万円)	
		前年同期比		前年同期比
総数	35	−9	2,951	−1,368
金融機関	11	−3	2,809	−1,117
コンビニ等	23	−1	142	−87
その他	1	−5	0	−164

※ その他は、第三者の声掛けにより 阻止されたもの

○ 特殊詐欺の
声掛け阻止件数は　35　件
（　−9 件、　−20.5%　）

○ 特殊詐欺の
声掛け阻止金額は　2,951万円
（　−1,368万円、　−31.7%　）

イ　SNS型投資・ロマンス詐欺

	声掛け阻止件数		声掛け阻止金額(万円)	
		前年同期比		前年同期比
総数	13	+7	4,050	+3,216
金融機関	11	+6	4,038	+3,214
コンビニ等	1	±0	5	−5
その他	1	+1	7	+7

※ その他は、第三者の声掛けにより阻止されたもの

○ SNS型投資・ロマンス詐欺の
声掛け阻止件数は　13　件
（　+7 件、　+116.7%　）

○ SNS型投資・ロマンス詐欺の
声掛け阻止金額は　4,050万円
（　+3,216万円、　+385.6%　）

(2) 予兆事案に係る相談の受理状況

ア　特殊詐欺

○ 特殊詐欺の予兆事案に係る相談の受理件数は
1,435　件　（　+263　件、　+22.4%　）

	欺罔手段に用いられたツール								合計	（前年同期比）
	電話	（前年同期比）	メール	（前年同期比）	ハガキ・封書	（前年同期比）	その他	（前年同期比）		
総数	1,174	（+173）	160	（+78）	16	（+12）	85	（±0）	1,435	（+263）
架空料金	79	（−48）	68	（+2）	15	（+11）	62	（−16）	224	（−51）
オレオレ	1,081	（+243）	85	（+77）	0	（±0）	18	（+12）	1,184	（+332）
還付金	13	（−21）	2	（+2）	1	（+1）	0	（±0）	16	（−18）
その他の手口	1	（−1）	5	（−3）	0	（±0）	5	（+4）	11	（±0）

※ 欺罔手段に用いられたツールのその他はポップアップ・ＦＡＸ送信・パソコン修理名目のサポート
※ その他の手口は預貯金・融資保証金・金融商品・ギャンブル・詐欺盗など

イ　SNS型投資・ロマンス詐欺

○ SNS型投資・ロマンス詐欺の予兆事案に係る相談の受理件数は

総数	81　件	（　+5　件、	+6.6%	）
SNS型投資詐欺	57　件	（　+31　件、	+119.2%	）
SNS型ロマンス詐欺	24　件	（　−26　件、	−52.0%	）

	当初接触ツール										合計	（前年同期比）
	フェイスブック	（前年同期比）	LINE	（前年同期比）	インスタグラム	（前年同期比）	マッチングアプリ	（前年同期比）	その他	（前年同期比）		
総数	8	（−7）	12	（+8）	11	（−10）	6	（±0）	44	（+14）	81	（+5）
投資	3	（+3）	10	（+8）	6	（−1）	2	（+1）	36	（+20）	57	（+31）
ロマンス	5	（−10）	2	（±0）	5	（−9）	4	（−1）	8	（−6）	24	（−26）

※ その他は、X・TikTok・メール等

【被害防止対策】
○　特殊詐欺被害防止広報用動画を活用した被害防止広報【本部】
○　防犯機能付き電話プレゼントキャンペーン贈呈式の開催【新潟南】
○　防犯・交通事故防止塗り絵デザイン作成にかかる感謝状の贈呈【糸魚川】
○　国際電話利用休止申込支援、警察庁推奨特殊詐欺対策アプリの普及促進に向けた取組【各署】

公安委員会説明資料
令和８年４月22日
交通部交通企画課

春の全国交通安全運動期間中の交通事故発生状況について

概況

４月６日(月)から４月15日(水)までの10日間、『 **止まってね 譲る優しさ 咲く笑顔** 』をスローガンに掲げ、「通学路・生活道路におけるこどもを始めとする歩行者の安全確保」等を重点に春の全国交通安全運動を実施した。

期間中の交通事故は、発生件数・負傷者数ともに前年に比べ増加し、死者数は１人と、前年と同数であった。

また、４月10日(金)は、「交通事故死ゼロを目指す日」として取り組んだ結果、県内において交通死亡事故の発生はなかった。

交通事故発生概況

※本年の、発生件数 負傷者数 は速報値

●交通事故発生状況 (4/6～4/15)

区分＼年	令和８年	対前年比	
		増減数	増減率
発生件数	72	+10	+16.1%
死者数	1	±0	0.0%
負傷者数	88	+17	+23.9%
重傷者	18	+3	+20.0%

●特定事故発生状況 (4/6～4/15)

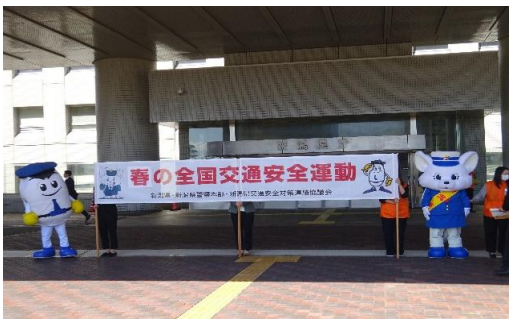
特定事故＼区分	こども事故			高齢者事故			自転車事故		
		増減数	増減率		増減数	増減率		増減数	増減率
発生件数	5	+3	+150.0%	25	-8	-24.2%	4	+1	+33.3%
死者数	0	±0	-	1	±0	-	0	±0	-
負傷者数	6	+4	+200.0%	11	-4	-26.7%	4	+1	+33.3%
重傷者	0	±0	-	5	-1	-16.7%	1	-1	-50.0%

死亡事故概況

No.	月日	曜日	時間	昼夜	発生地	路線	道路形状	事故類型	事故概要 ※ 死者は**ゴシック体**で表示
1	4月15日	水	4：25	夜	上越市	県道	カーブ	車両単独	**67歳男性**運転の軽乗用車が路外逸脱し、ブロック塀に衝突。

期間中の主な取組

1　新潟県出発式





2　各署における取組

【新潟西署】



園児による交通安全宣言

【長岡署】



街頭指導所の開設

【与板署】



出発式の実施

公安委員会説明資料
令和８年４月22日
交通部交通企画課

自転車安全月間の実施について

項　　目	内　　容
目　　的	自転車の交通ルールを広く周知するため、関係機関・団体と連携した交通安全教育・広報啓発のほか、実効性のある街頭活動による指導啓発、指導取締り等の各種取組を推進し、自転車事故のない安全で安心な社会の実現を図る。
期　　間	令和８年５月１日（金）から５月31日（日）までの１か月間
推進項目	**１　基本的な交通ルールの周知と遵守の徹底を図る交通安全教育・広報啓発の推進** (1)　自転車に関する基本的な交通ルールの周知 (2)　全ての年齢層に対する自転車安全教育の推進 (3)　全ての年齢層に対する乗車用ヘルメット着用の促進 (4)　薄暮時間帯から夜間における灯火点灯等による自転車の被視認性の向上 (5)　自転車を用いた配達業務中の交通事故防止対策の推進 (6)　幼児同乗用自転車の安全利用の促進 (7)　自転車の点検整備と損害賠償責任保険等の加入の促進 (8)　自転車関係事業者への働き掛けの推進 **２　自転車利用者による交通違反に対する指導取締りの推進** (1)　効果的な指導警告の実施 (2)　悪質・危険な交通違反に対する取締りの強化 (3)　自転車運転者講習制度の着実な運用 (4)　交通ボランティア等と連携した街頭活動の強化
取組強化期間	**集中的かつ重点的な活動を行う期間を「重点取組期間」として取組を強化** ○　重点取組期間 令和８年５月７日（木）から同月13日（水）までの７日間 ○　実施要領 署情に応じ、生活安全課・地域課等と連携して、通勤・通学時間帯を中心とした重点地区・路線等における指導啓発活動及び指導取締りを集中的かつ重点的に実施する。
参考事項	**ーサイクルポリスの発足から１年ー** サイクルポリスの発足から１年が経過した。発足当初、５名でスタートしたサイクルポリスであるが、各署からの多くの派遣要請に対応するため、指定者を増やし、現在では13名体制で活動中である。 引き続き、各署と連携し、自転車利用者に対する指導警告や交通事故防止等の広報活動を展開していく予定である。 【活動実績】 主にイベントや街頭指導等に出動し、令和８年３月末現在、<u>出動回数58回（延べ出動人員96名）</u>である。 

公安委員会説明資料
令和８年４月 22 日
警 備 部 外 事 課

新潟港危機管理コアメンバー会議の開催について

項　　目	内　　容
目　　的	「新潟港危機管理コアメンバー」の連絡体制の確立と情報共有を図ることにより、港湾危機管理態勢を強化するため。
日時・場所	令和８年５月 12 日（火） 午後１時 30 分から午後２時 30 分までの間 新潟県庁西回廊講堂
参加機関	１　新潟港危機管理コアメンバー（10 機関） (1)　新潟港危機管理担当官　　新潟県警察本部外事課長 (2)　新潟港危機管理副担当官　新潟海上保安部長 (3)　その他構成機関 東京出入国在留管理局新潟出張所、東京税関新潟税関支署、新潟検疫所、北陸信越運輸局、北陸地方整備局、新潟県新潟地域振興局新潟港湾事務所、新潟市消防局、新発田地域広域事務組合消防本部 ２　オブザーバー（４機関） 新潟県交通政策局港湾整備課、新潟県防災局危機対策課、新潟市危機管理防災局危機対策課、新潟地方検察庁
次　　第	１　新潟港危機管理担当官挨拶 ２　新潟港危機管理副担当官挨拶 ３　新潟港危機管理コアメンバー構成員等の紹介 ４　情勢説明（各機関） ５　緊急時連絡体制確認
広　　報	会議は冒頭の正副危機管理担当官挨拶のみ報道対応予定。